





- 1. 当期連結決算においては、連結子会社・持分法適用会社は2018年1月~6月末の業績、フェローテック単体は、2018年4月~2018年9月末の 業績を連結しております。
- 2. 本資料は、2019年3月期第2四半期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。 投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 3. 本資料は2018年11月27日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり予告なしに変更されることがあります。

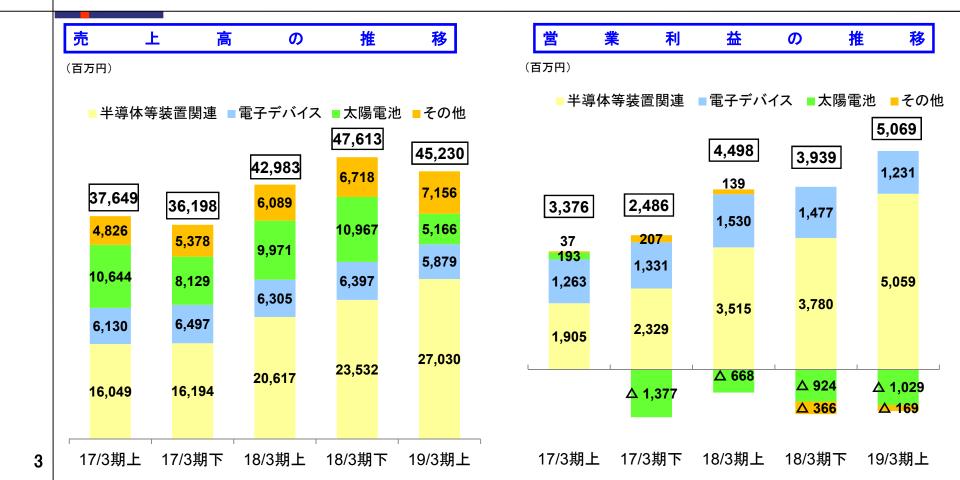




2019年3月期第2四半期業績報告

業績推移





連結決算サマリー



	2018年3月期	2Q累計	2019年3月期	期 2Q累計	前期比	
百万円	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	金額	増減率(%)
売上高	42,983	100.0	45,230	100.0	2,247	5.2
売上原価	30,689	71.4	31,353	69.3	664	2.2
売上総利益	12,293	28.6	13,877	30.7	1,584	12.9
販売管理費	7,795	18.1	8,808	19.5	1,013	13.0
営業利益	4,498	10.5	5,069	11.2	571	12.7
営業外収益	255	0.6	610	1.3	355	139.2
営業外費用	896	2.1	813	1.8	△ 83	△ 9.3
経常利益	3,857	9.0	4,866	10.8	1,009	26.2
特別利益	0	-	147	0.3	147	-
特別損失	54	0.1	282	0.6	228	422.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,299	5.4	2,825	6.2	526	22.9
設備投資額	4,702	-	11,114	-	6,412	136.4
減価償却費	1,916	-	2,651	-	735	38.4

注) 為替レート2018/3期2Q→2019/3期2Q:米ドル 112.14円→ 108.50円 人民元 16.37円→ 17.01円(期中平均レート)

連結決算サマリー



百万円	2019年3月	月期 2Q	
HAD	金額	売上比(%)	
売上高	45,230	100.0	
売上原価	31,353	69.3	
売上総利益	13,877	30.7	
販売管理費	8,808	19.5	
営業利益	5,069	11.2	
営業外収益	610	1.3	
営業外費用	813	1.8	
経常利益	4,866	10.8	
特別利益	147	0.3	
特別損失	282	0.6	
税前利益	4,731	10.5	
法人税等	1,921	4.2	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,825	6.2	

主に半導体等装置セグメントの売上増によりPV 事業での棚卸資産評価損(低価法による)を吸収し 売上総利益率は前年28.6%より30.7%に改善

売上高増加・子会社数増(前年末に比較し8社増) に伴い、販管費前年度比1,012百万円増加だが、 売上高営業利益率は前年の10.5%より11.2%に改善

持分法投資利益 294百万円 為替差益 96百万円

PV事業に係る訴訟案件に対する遅延利息相当額 115百万円、老朽化設備の入替等による処分損167 百万円

セグメント別売上高および営業利益



※装置関連事業セグメントは今期より半導体等装置	関連事業に	名称を変更
-------------------------	-------	-------

				MADAC FALLY			
	売上高	2018年3月期 2Q		2019年3月期 2Q		前期比	
	(単位:百万円)	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	增減率(%)
半:	導体等装置関連	20,617	48.0	27,030	59.8	6,413	31.1
電	子 デ バ イ ス	6,305	14.7	5,879	13.0	△ 426	△ 6.8
太	陽電池	9,971	23.2	5,166	11.4	△ 4,805	△ 48.2
そ	の他	6,089	14.2	7,155	15.8	1,066	17.5
合	計	42,983	100.0	45,230	100.0	2,247	5.2

	営業	利益		2018年3月期2	2Q	2019年3月期 20	Q	前期	比
	(単位:	百万円)		金額	利益率(%)	金額	利益率(%)	増減額	増減率(%)
半	導 体 等	装 置	関 連	3,515	17.0	5,059	18.7	1,544	43.9
電	子デ	バ	イス	1,530	24.3	1,231	21.0	△ 299	△ 19.5
太	陽	電	池	△668	1	△1,029	-	△ 361	-
そ	O	D	他	139	2.3	△169	-	△ 308	-
全	社	消	去	△18	1	△22	-	△ 4	-
合			計	4,498	10.5	5,069	11.2	571	12.7

連結貸借対照表 ~資産~

(百万円)



流	動	資	産	66,826	80,292	13,466
:	現金•預金			23,648	36,720	13,072
•	受取手形及	び売掛金	È	20,700	21,076	376
-	たな卸資産			16,773	16,507	△ 266
固	定	資	産	51,631	60,208	8,577
:	有形固定資	資産		43,541	51,273	7,732
	建物及	び構築物]	10,355	9,733	△ 622
	機械装	置•運搬	具	12,564	12,611	47
	工具、	器具、備品	12	7,304	7,684	380
	土地			1,589	1,586	△ 3
	建設仮	勘定		11,186	19,188	8,002
	無形固定資	資産		2,922	3,561	639
	のれん			378	269	△ 109
	投資その他	也資産		5,166	5,373	207
資	産	合	計	118,457	140,500	22,043

2018/3期

期末

2019/3期

9月末

増減額

【流動資産】

長短借入金・社債の発行により現金・預金が増加

【有形固定資産増加の主な要因】

8インチウエーハ用設備、セラミクス・クオーツの増産対応設備等により建設仮勘定が増加

【無形固定資産の状況】

中国子会社の土地使用権:754百万円増加し2,947百万円 のれん償却額:137百万円(増減との差は外貨建てのれんの換算差)

連結貸借対照表 ~負債及び純資産~



	(百万F	円)		2018/3期 期末	2019/3期 9月末	増減額
流	動	負	債	43,477	48,518	5,041
	支払手形及び	が買掛金	È	18,419	18,043	△ 376
	短期借入金			5,874	8,978	3,104
	1年内返済長 +1年内償還社		.金	5,643	7,499	1,856
固	定	負	債	23,167	39,662	16,495
	長期借入金+	社債		13,896	29,831	15,935
負	債	合	計	66,645	88,180	21,535
純	資		産	51,812	52,319	507
	株主資本			43,855	46,236	2,381
	その他の包括利益	益累計額		7,449	5,302	△ 2,147
	非支配株主持	持分		502	776	274
負	債・純資	達(合 計	118,457	140,500	22,043

【流動負債】

短期借入金、1年内返済長期借入金・社債以外は著増減なし

【有利子負債の状況】()は18/3期末時点の数値 短期借入+1年内長期借入+社債 16,477百万円(11,518) 長期借入+社債 29,831百万円 (13,896) 合計 46,308百万円(25,414) 【ネット有利子負債 9,588百万円 (1,766)】

【純資産項目】

純資産の主な変動内訳:

2Q累計利益 : 2,826百万円

配当金 : △444百万円

為替換算調整勘定: △2,147百万円

キャッシュフロー計算書



(百万円)	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q
営業活動によるキャッシュフロー	4,794	5,403
税引前四半期純利益	3,802	4,731
減価償却費	1,916	2,651
為替差損益(Δ:益)	19	279
売上債権の増減(Δ:増加)	△ 2,665	△ 1,324
たな卸資産の増減(△:増加)	△ 1,053	△ 181
仕入債務の増減(Δ:減少)	1,902	△ 214
その他	873	△ 539
投資活動によるキャッシュフロー	△ 4,640	△ 12,251
有形固定資産取得による支出	△ 4,702	△ 11,114
有形固定資産の売却による収入	73	29
無形固定資産の取得による支出	△ 27	△ 915
その他	16	△ 251
財務活動によるキャッシュフロー	12,311	20,679
短期借入金の増減額	472	3,282
長期借入れによる収入	2,485	14,247
長期借入金の返済による支出	△ 2,178	△ 2,890
社債の発行による収入	3,245	6,638
配当金の支払額	△ 370	△ 443
その他	Δ2	△ 155
現金及び現金同等物の増加額	12,327	13,071
現金及び現金同等物の期首残高	14,778	23,648
現金及び現金同等物の期末残高	27,166	36,720

【営業CFの状況】

税前利益+減価償却:

7,382百万円

売上債権増加による営業CFの減少:

△ 1,324百万円

棚卸資産増加による営業CFの減少:

△ 181百万円

仕入債務減少による営業CFの減少:

△ 214百万円

【投資CFの状況】

有形固定資産取得支出の主な内容

-上海子会社: 954百万円

·杭州子会社: 5,607百万円

-銀川子会社: 1,453百万円

•東台他中国子会社:1,542百万円

無形固定資産取得支出の主な内容中国子会社での土地使用権の取得

【財務CFの状況】

長期借入れによる収入:14,247百万円 社債の発行による収入:6,638百万円

通期業績見通し



	(百万円)		2018/3期	2019/3期(計)	前期比(%)
売	上		高	90,597	92,000	1.5
営	業	利	益	8,437	9,800	16.2
経	常	利	益	7,157	8,500	18.8
親:	会社に帰 期 純	属す	る益	2,678	5,300	97.9
設	備 投	資	額	12,300	40,000	225.2
減	価 償	却	費	4,188	5,000	19.4

注 為替レート2018/3期→2019/3期予想レート:米ドル112.04円→105.00円 人民元 16.63円→16.00円(期中平均レート) 設備投資は、前期設備未払金を考慮したCFベースの数値です。

通期業績見通し(セグメント別売上高)



	(百万円)	2018/3期	2019/3期(計)	前期比(%)
半	導体等装置関連	44,150	57,699	30.7
	真空シール	11,761	13,869	17.9
	石英製品	11,523	14,900	29.3
	セラミックス	8,729	11,100	27.2
	CVD-SiC	3,039	2,900	△ 4.6
	EBガン・LED蒸着装置	3,936	4,630	17.6
	ウエーハ加工	5,161	6,600	27.9
	部品洗浄	2,511	3,700	47.4
電	子 デ バ イ ス	12,701	12,000	△ 5.5
	サーモモジュール	11,634	11,050	△ 5.0
	磁性流体・その他	1,068	950	△ 11.0
太	陽電池	20,938	9,000	△ 57.0
	石英坩堝	1,850	1,404	△ 24.1
	太陽電池用シリコン	13,066	4,371	△ 66.5
	シリコン結晶製造装置	157	125	△ 20.3
	太陽電池用セル	5,865	3,100	△ 47.1
そ	の他	12,807	13,301	3.9
合	計	90,597	92,000	1.5





セグメント別の状況と今後の見通し

セグメント





半導体等装置関連セグメント

13%

電子デバイスセグメント



太陽電池セグメント





石英製品



セラミックス製品



CVD-SiC



磁性流体





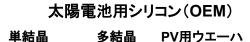
サーモモジュール





バワー半導体用基板











PV用セル





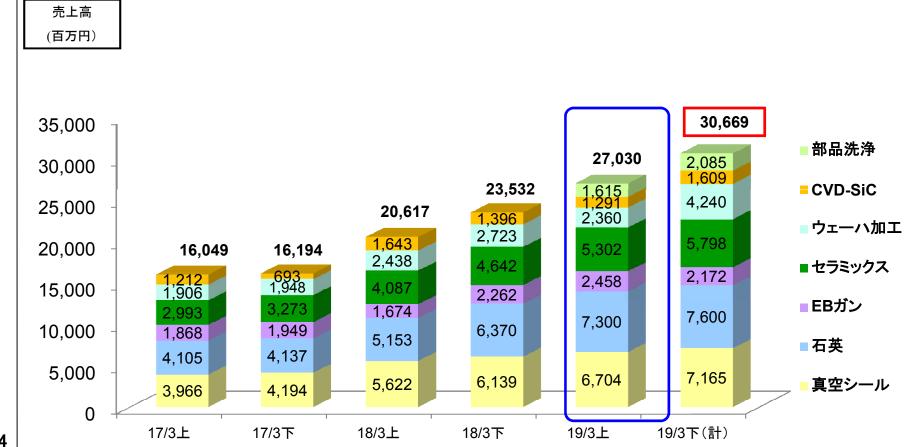


消耗品群 石英坩堝



半導体等装置関連セグメント



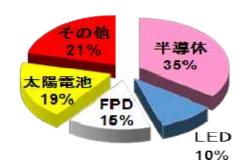


真空シール関連事業の状況と今後の見通し





真空シール関連事業の販売先業種別シェア



注)各業種には受託加工が含まれております

1. 19/3期上期の業績

- ・半導体製造装置真空プロセス向け需要は堅調に推移
- FPD市場における有機EL需要は韓国、中国大手パネルメーカーの 投資延期の影響で調整あり
- ・半導体用途、および中国市場向けに、受託加工需要は堅調に推移

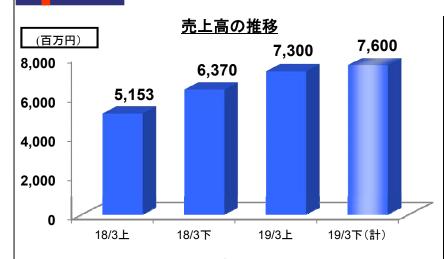
2. 19/3期下期の見通し

- ・ 半導体製造装置向けはメモリー系投資延期の影響で若干弱含みの 見通し
- FPD市場の有機EL・液晶向けは、当下期も需要は弱含みの見通し
- ・ 受託加工については、弱含みの太陽電池、半導体製造装置用途以外の 需要を取り込み、稼働率維持の見通し

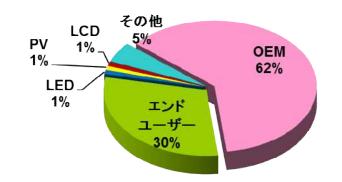
- ・ 半導体製造装置メーカとの共同開発を継続
- ・ 大型加工機の設備投資継続
- ・ 当社グループ間の関係を強化しシナジー獲得
- グループ各社の既存チャネル・ブランドを活用し、中国市場での営業強 化

石英製品の状況と今後の見通し





石英製品の販売先業種別シェア



1. 19/3期上期の業績

- ・上期はメモリー向け、IoT向け、車載向けの投資が堅調で、製造装置向け 新規案件が増加
- ・半導体エンドユーザーからの石英消耗パーツの需要も増加
- ・ 国内大手製造装置メーカーへSiパーツの量産納入開始

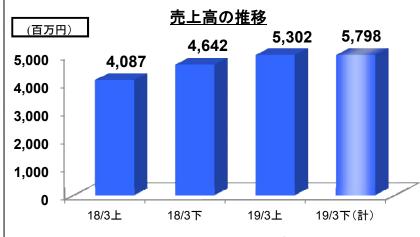
2. 19/3期下期の見通し

- ・ メモリー系(DRAM、3D-NAND)を中心に、半導体製造装置投資は延期 案件も相次ぐが、消耗品比率の高い石英製品については、需給の ひっ迫が継続しており、下期も高稼働維持の見通し
- 下期も中国半導体メーカーの増産、新FAB向け需要が旺盛な見通し
- ・ 微細化高温プロセス向けSiボート、Siパーツも増加の見通し

- ・ 大手OEM需要増にて、増産体制実施。中国に新工場建設 (中国 常山工場、東台工場 2拠点新工場着工)
- ・ 次世代、次々世代用の開発案件の取組み強化 (国内の山形に開発拠点、次世代開発製品の工場 2019年春頃より稼働 予定)

セラミックス製品の状況と今後の見通し





セラミックス製品の製品別販売シェア



注)FC:ファインセラミックス、 MC:マシナブルセラミックス(ホトペール)

1. 19/3期 (1-6月)の業績

- 海外半導体検査治具材料の販売が好調
- 国内一般品、医療関係の販売が好調
- 国内半導体検査治具の販売は低調

ファイン セラミックス

- ・国内半導体エッチング装置、成膜装置向け需要が好調
- ・海外エッチング装置向け部品の需要が継続し好調

2. 19/3期(7ー12月)の見通し

マシナブルセラミックス "ホトベール"

- 海外半導体検査治具材料の販売が堅調
- ・国内半導体ロジック用検査治具が低調

ファインセラミックス

- 海外エッチング装置部品が堅調
- 国内半導体成膜装置部品需要が低迷
- 国内FPD向け装置部品が低調

<u>3. 販売方針</u>

〈マシナブルセラミックス〉

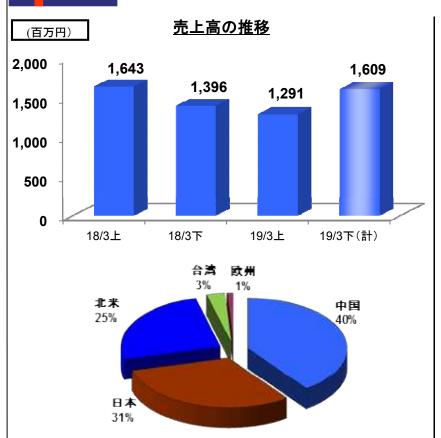
・熱特性、電気特性に優れた高付加価値材料の量産販売により 車載デバイス向けなど高精度検査装置部品拡販を目指す

〈ファインセラミックス〉

・電気特性に優れたセラミックス部材及び表面処理強化品など 客先要請に適合する製品の拡販を目指す

CVD-SiC製品の状況と今後の見通し





CVD-SiC製品の地域別販売シェア

1.19/3期 (1-6月)の業績

- ・国内外の半導体製造装置向け部材は好調
- 量産済新装置部品は、代替材の採用で一部需要鈍化

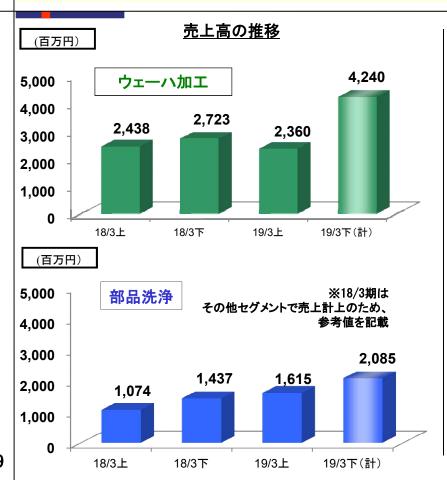
2. 19/3期 (7-12月)の見通し

- ・国内外の半導体製造装置向け部材は好調持続
- ・高純度耐熱部材の需要増加

- 半導体製造装置部材の需要増加に対応する生産体制整備
- ·開発·試作体制強化
- ・グループ内連携強化

ウェーハ加工と部品洗浄の状況と見通し





半導体ウェーハ:

1. 19/3期上期の業績

- ・ 6インチは上期中に月産40万枚の体制を確立
- 8インチは上期は環境対策で生産停止(7月より生産再開)

2. 19/3期下期の見通し

- 6インチは堅調な市況を前提に高稼働維持の見通し
- 8インチは7月より生産再開となり、19年以降は月産10万枚の体制 《施策》
- 8インチは杭州新工場を建設し、19年度に稼働開始予定
- 20年度中に月産45万枚体制を構築(上海10万枚含む)

部品洗浄:

1. 19/3期上期の業績

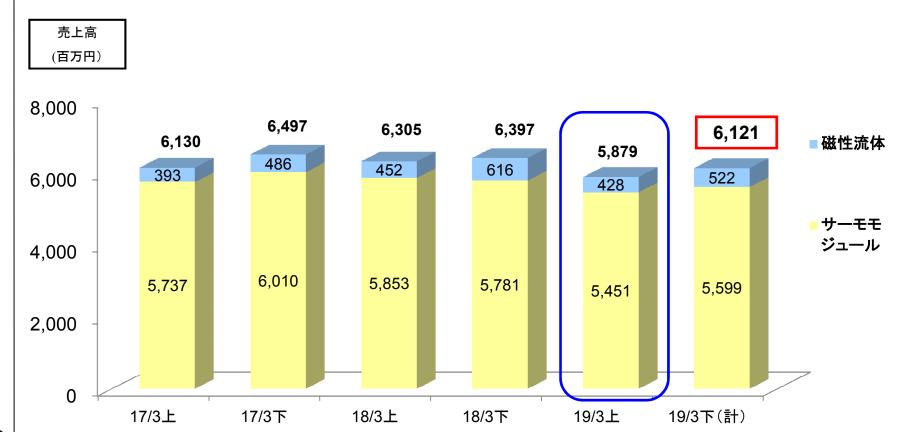
- ・ 半導体顧客を中心に、中国内のFAB増設が進み、需要も堅調に推移
- 2. 19/3期下期の見通し
- 半導体顧客の稼働増で需要旺盛になる見通し
- 安徽省の銅陵に新拠点、四川省内江に第二工場を建設し、20/3期 からの更なる増産を準備

《施策》

中国内の半導体・FPD顧客需要動向を見極め、必要に応じ、 更なる増産を検討

電子デバイスセグメント





サーモモジュール製品の状況と今後の見通し





1. 19/3期上期の業績

自動車向け

- ・米国市場での販売状況は、やや軟化
- ・自動車向けTE応用製品の拡販にむけ、オートモーティブプロジェクト活 動開始
- ・自動車カップホルダー用途にて量産化

その他の産業向け

- ・半導体製造装置 ウェーハ冷却用途 順調に推移
- ・民生用涂、バイオメディカル用涂にて用涂拡大
- ・光通信用途 5G投資により堅調
- 2. 19/3期下期の見通し

自動車向け

- ・上期同様の販売状況を維持
- ・次世代自動車用途への応用製品開拓

その他の産業

- 民生向けアッセンブリ堅調(ショーケース用途など)
- 光通信用途 堅調継続

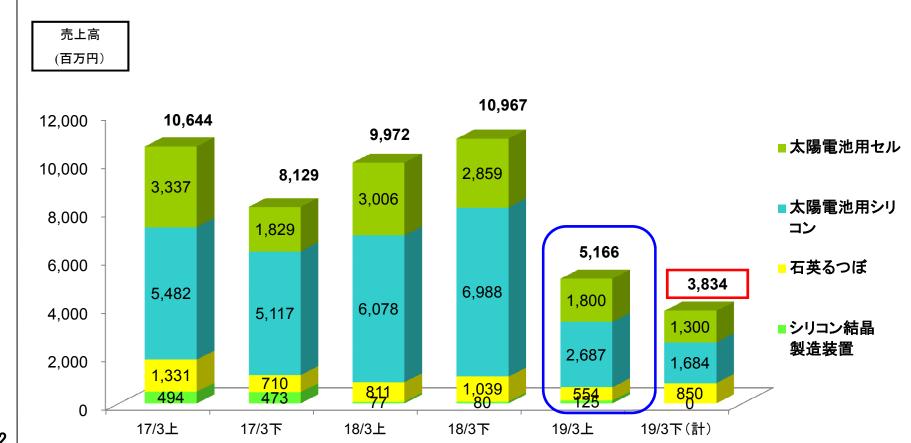
《施策》

・TEのサブアッセンブリ製品の世界的拡販活動を展開

14%

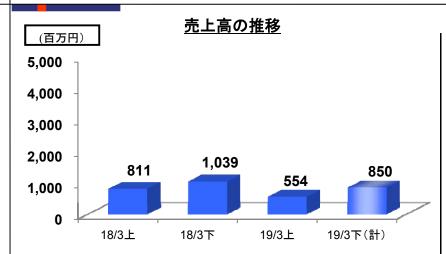
太陽電池セグメント





坩堝の状況と今後の見通し







単結晶用石英坩堝



半導体用るつぼ

1. 19/3期上期の業績

- 太陽電池向けについて、大きく減少。 上期後半より中国補助金政策 の影響あり
- ・半導体向け坩堝については、単結晶ルツボの販売が増加
- 多結晶用角槽は製造販売を終了、そのため全体の売上が減少

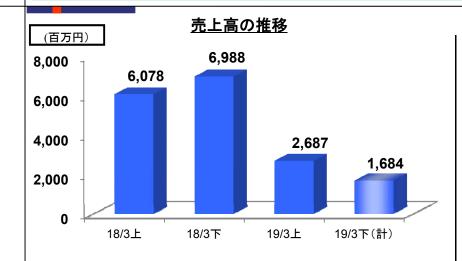
2. 19/3期下期の見通し

- ・ 半導体ルツボ販売が主流となり、高付加価値にて売上利益増加傾向
- ・ 半導体向けの販売は好調、8インチ向け大型ルツボ販売増加
- ・ 太陽電池向け、一部大口径のみ販売

- ・ 半導体向けに注力し、半導体ルツボの拡販実施
- ・ 半導体ルツボ専用(クリーン化、自動化後工程)工場 年内稼働予定
- ・32インチ大型溶融炉の開発実施 早めれば2019年上期に量産を視野

太陽電池用シリコンの状況と今後の見通し







単結晶インゴット



多結晶インゴット



シリコンウェーハ

1. 19/3期上期の業績

- ・5月末中国政府の太陽電池政策見直し(531新政)=補助金政策見 直し=以降、市場が激変、需要の冷え込みと、競争の激化により、市 場価格は大きく下落。後半は、赤字基調となる
- ・主力OEM先の品質問題により、後半出荷保留による影響もあった不 採算品種は、生産を調整。 在庫の処理も行った

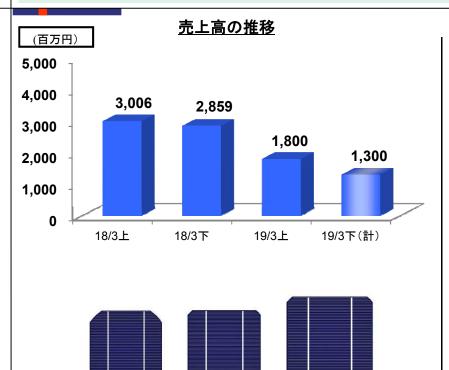
2. 19/3期下期の見通し

- ・ 市場価格は、引き続き、低水準で推移見込み
- ・ OEMに特化し、採算改善を図る
- ・ OEM品質問題解消。 出荷再開

- ・ OEM品の高品質化を図る。 低酸素化、 スライス細線化
- ・ 不採算品種は、生産調整継続
- ・ 在庫処理をさらに進める

太陽電池用セルの状況と今後の見通し





125 R165

PV用セル

125 R150

1. 19/3期上期の業績

- ・ 中国 531新政以降、市場は冷え込み、価格は大幅下落 後半は赤字幅が拡大
- ・ OEMにシフトし、採算改善を図った

2. 19/3期下期の見通し

- ・ 引き続き、価格は低水準で推移見込み
- OEMを拡大し、採算改善を図る

- ・ OEMを拡大
- コストダウン策を継続
- ・ 変換効率の向上を継続







補足資料

会社概要



商	号	株式会社フェローテックホールディングス 英語表記:Ferrotec Holdings Corporation
設	立	1980年9月27日
本	社	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5F
上	場	JASDAQ (証券コード:6890)
代表	者	代表取締役社長 山村 章
事業	内 容	グループ会社の経営管理、研究開発業務
資本	金	17,607百万円
発 行 済	株式数	37,002,202株
関連	会 社	【連結子会社】42社 【持分法適用子会社】6社
従業	員	【連結】7,379名【単体】81名

事業の沿革



1980年~

磁性流体・応用製品 (CPシール・真空シール) の製造・販売を開始

真空シール



1990年~

92年~: サーモモジュール・モジュール の製造・販売を中国で開始

98年~: 半導体関連事業向け石英製品の製造・販売を開始

サーモモジュール



石英

2000年~

02年~:シリコンウェハー加工・工作機械等の 受託事業を開始(上海工場)

05年~: 太陽電池関連事業を開始 インゴット・ 結晶製造装置・坩堝の製造・販売

08年~: セラミックス製品の製造・開発を開始

インゴット





マシナブルセラミックス



磁性流体技術を核に

~ 当社グループ事業の コアとなる技術 ~

積極的に海外へ進出

91年~: 米国マサチューセッツ州に法人設立

92年~: 中国杭州に法人設立

95年~:中国上海に法人設立

97年~:シンガポールに法人設立

99年~:フェローフルイディクス社を買収、

北米・欧州への展開を開始

新たな収益基盤を確立

02年~: 中国上海工場にてシリコンウェーハ加工・ 工作機械等の受託事業(CMS)を開始



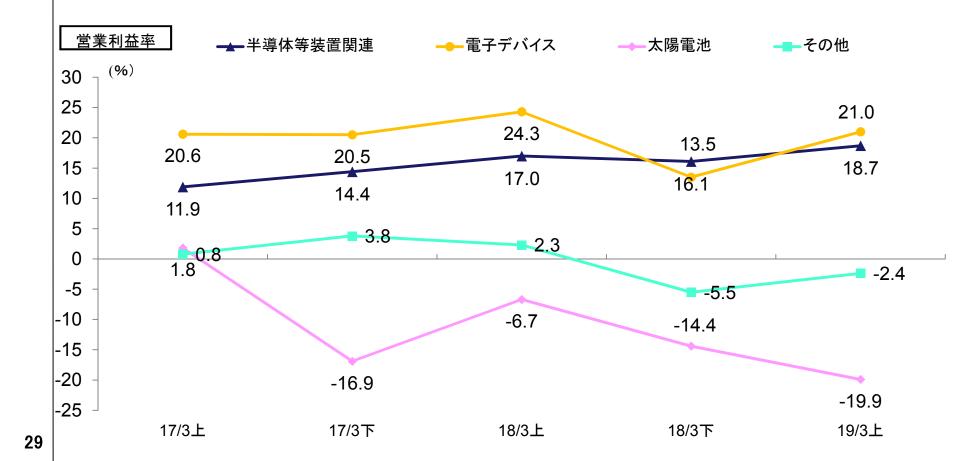
部品加工〜組立までの一貫した生産技術の蓄積が CMS事業への進出を実現

05年~: 中国杭州にて太陽電池関連製品の製造・

販売を強化

セグメント別営業利益率の推移

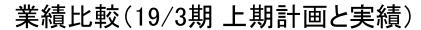




M&A・アライアンス・グループ戦略

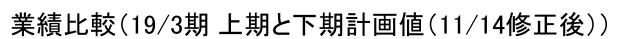


L.,			
	時期	M&A・アライアンス・グループ戦略	具体的な内容
	2017年 4月	持株会社体制へ移行し、社名を変更	株式会社フェローテックホールディングスへ商号を変更
	2016年 7月	株式会社アサヒ製作所を子会社化	業務用クリーニング関連機器 の大手メーカーを連結子会社化
	2015年 7月	株式会社アドマップを子会社化	CVD-SiC製品の製造・販売を手がけるアドマップを連結子会社化
	2010年 9月	中国に合弁で製造・販売会社設立	角槽及び関連製品の製造・販売のため、現地子会社及びコバレントマテリアル社の三社による合弁会社「杭州晶鑫科技有限公司」の設立を合意
	2010年 7月	米国IMI社の株式を取得	ピュアシリコン製品の販売を開始
	2010年 1月	英国Edwards Vacuum Inc.より事業譲受	同社からTemescal事業部を取得。 LEDをはじめとする化合物半導体産業へ積極展開
	2008年 7月	住金セラミックス・アンド・クオーツ㈱の株式取得・ 子会社化・商 号変更	住金セラミックス・アント・クオーツ(株)のセラミックス事業を分社化させ、2008年7月に取得・子会社化した。「フェローテックセラミックス」
	2007年 12月	韓国に合弁で組立販売会社設立	太陽電池製造装置製造会社を現地企業と合弁で「CMCフェローテック.」を設立
	2007年 4月	韓国に合弁で製造会社設立	真空シール製造のためKSMC社と合弁で「Ferrotec Korea Co., Ltd.」を設立
	2006年 11月	子会社の吸収合併および清算	真空シール 製造のフェローテック精密を吸収合併。子会社2社を清算(12月)
	2006年 9月	台湾に合弁で販売会社を設立	地元資本と合弁で、 真空シール の販売とメンテナンスを行うフェローテック台湾を設立
	2005年 12月	米国LTD Ceramics社と合弁会社設立	中国で セラミックス 製造のための合弁会社を設立
	2005年 7月	ロシアNORD社の株式を取得	ペルチェ素子の製造・販売会社を連結子会社化、世界シェアを拡大
	2005年 5月	韓国KSM社と事業提携	真空シール、半導体製造装置関連製品の相互販売提携
	2004年 7月	独アプライドフィルムズ社と独占供給契約締結	同社向けに当社 <mark>真空シール</mark> を独占的に提供
	2003年 10月	石英製品製造のアリオンテックと業務提携及び資本提携	石英製品の研削加工技術を持つアリオンテック社と技術提携し、中国における石英 製品の製造技術を強化
	2002年 2月	東芝セラミックス・三井物産と提携しシリコンウェハーの受 託製造を開始	CMS事業として同社シリコンウェハー製造設備を中国工場に移管、同社向け製造受託





百万円				2019年3月期上期		2019年3月期上期 実績			
	H/J			金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	增減率(%)
半	導 体 等	装 置	関連	28,460	61.9	27,030	59.8	△ 1,430	△ 5.0
		真3	ピシール	7,800	17.0	6,704	14.8	△ 1,096	△ 14.1
		4	英製品	6,830	14.8	7,300	16.1	470	6.9
			ラミックス	5,550	12.1	5,302	11.7	△ 248	△ 4.5
			VD-SiC	1,450	3.2	1,291	2.9	△ 159	△ 11.0
	EBガン	ノ・LED森		2,070	4.5	2,458	5.4	388	18.7
		ウェー	-ハ加工	2,960	6.4	2,360	5.2	△ 600	△ 20.3
		咅	『品洗浄	1,800	3.9	1,615	3.6	△ 185	△ 10.3
電	子デ	バ・	イ ス	5,860	12.7	5,879	13.0	19	0.3
		サーモモ		5,350	11.6	5,451	12.1	101	1.9
	₹	滋性流体	・その他	510	1.1	428	0.9	△ 82	△ 16.1
太	陽	電	池	6,420	14.0	5,166	11.4	△ 1,254	△ 19.5
		4	英坩堝	900	2.0	554	1.2	△ 346	△ 38.4
		陽電池用		2,800	6.1	2,687	5.9	△ 113	△ 4.0
	シリ=	ン結晶製	製造装置	120	0.3	125	0.3	5	4.3
		セル	・その他	2,600	5.7	1,800	4.0	△ 800	△ 30.8
そ	の		他	5,261	11.4	7,156	15.8	1,895	36.0
合			計	46,000	100.0	45,230	100.0	△ 770	△ 1.7
売	上 総	利	益	13,079	28.4	13,877	30.7	798	6.1
販	売 管	理	費	8,479	18.4	8,808	19.5	329	3.9
営	業	利	益	4,600	10.0	5,069	11.2	469	10.2
経	常	利	益	3,900	8.5	4,866	10.8	966	24.8
親会社株主に帰属する四半期純利益			±	2,400	5.2	2,825	6.2	425 ※数値については一部丸め処	17.7 理を行ったものを記載





	百万円	2019年3月期上期	実績		2019年3月期下期 計画		
		金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	增減率(%)
半	導体等装置関連	27,030	59.8	30,669	65.6	3,639	13.5
	真空シール	6,704	14.8	7,165	15.3	461	6.9
	石英製品	7,300	16.1	7,600	16.3	300	4.1
	セラミックス	5,302	11.7	5,798	12.4	496	9.4
	CVD-SiC	1,291	2.9	1,609	3.4	318	24.6
	EBガン・LED蒸着装置	2,458	5.4	2,172	4.6	△ 286	△ 11.6
	ウェーハ加工	2,360	5.2	4,240	9.1	1,880	79.7
	部品洗浄	1,615	3.6	2,085	4.5	470	29.1
電	子 デ バ イ ス	5,879	13.0	6,121	13.1	242	4.1
	サーモモジュール	5,451	12.1	5,599	12.0	148	2.7
	磁性流体・その他	428	0.9	522	1.1	94	22.0
太	陽電池	5,166	11.4	3,834	8.2	△ 1,332	△ 25.8
	石英坩堝	554	1.2	850	1.8	296	53.4
	太陽電池用シリコン	2,687	5.9	1,684	3.6	△ 1,003	△ 37.3
	シリコン結晶製造装置	2,687 125	0.3	0.2	0.0	△ 124.8	△ 99.8
	セル・その他	1,800	4.0	1,300	2.8	△ 500	△ 27.8
そ	の他	7,156	15.8	6,145	13.1	△ 1,011	△ 14.1
合	計	45,230	100.0	46,769	100.0	1,539	3.4
売	上 総 利 益	13,877	30.7	13,591	29.1	△ 286	△ 2.1
販	売 管 理 費	8,808	19.5	8,860	18.9	52	0.6
営	業 利 益	5,069	11.2	4,731	10.1	△ 338	△ 6.7
経	常 利 益	4,866	10.8	3,634	7.8	△ 1,232	△ 25.3
親会	会社株主に帰属する四半期純利益	2,825	6.2	2,492	5.3	△ 333	△ 11.8

業績比較(18/3期 実績と19/3期 計画値(11/14修正後))



	## m	2018年3月期 3	実績	2019年3月期 計画			
	百万円	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	增減率(%)
半	導体等装置関連	44,150	48.7	57,699	62.7	13,549	30.7
	真空シール	11,761	13.0	13,869	15.1	2,108	17.9
	石英製品	11,523	12.7	14,900	16.2	3,377	29.3
	セラミックス	8,729	9.6	11,100	12.1	2,371	27.2
	CVD-SiC	3,039	3.4	2,900	3.2	△ 139	△ 4.6
	EBガン・LED蒸着装置	3,936	4.3	4,630	5.0	694	17.6
	ウェーハ加工	3,936 5,161	5.7	6,600	7.2	1,439	27.9
	部品洗浄	2,511*	2.8	3,700	4.0	1,189	47.4
電	子 デ バ イ ス	12,701	14.0	12,000	13.0	△ 701	△ 5.5
	サーモモジュール	11,634	12.8	11,050	12.0	△ 584	△ 5.0
	磁性流体・その他	1,068	1.2	950	1.0	△ 118	△ 11.0
太	陽電池	20,938	23.1	9,000	9.8	△ 11,938	△ 57.0
	石英坩堝	1,850	2.0	1,404	1.5	△ 446	△ 24.1
	太陽電池用シリコン	13,066	14.4	4,371	4.8	△ 8,695	 △ 66.5
	シリコン結晶製造装置	157 5,865	0.2	125	0.1	△ 32	△ 20.3
	セル・その他		6.5	3,100	3.4	△ 2,765	△ 47.1
そ	の他	12,807	14.1	13,301	14.5	494	3.9
合	計	90,597	100.0	92,000	100.0	1,403	1.5
売	上 総 利 益	24,915	27.5	27,468	29.9	2,553	10.2
販	売 管 理 費	16,477	18.2	17,668	19.2	1,191	7.2
営	業 利 益	8,437	9.3	9,800	10.7	1,363	16.2
経	常 利 益	7,157	7.9	8,500	9.2	1,343	18.8
当	期 純 利 益	2,678	3.0	5,300	5.8	2,622	97.9
設	備 投 資 額	12,300	-	40,000	-	27,700	225.2
減	価 償 却 費	4,188	-	5,000	-	812	19.4

※設備投資は、前期設備未払金を考慮したCFベースの数値です。

※数値については一部丸め処理を行ったものを記載

業績比較(18/3期上期と19/3期上期)



#T-M	2018年3月期上期	実績		2019年3月期。	上期 実績	
百万円	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	增減率(%)
半導体等装置関連	20,617	48.0	27,030	59.8	6,413	31.1
真空シール	5,622	13.1	6,704	14.8	1,082	19.2
石英製品	5,153	12.0	7,300	16.1	2,147	41.7
セラミックス	4,087	9.5	5,302	11.7	1,215	29.7
CVD-SiC	1,643	3.8	1,291	2.9	△ 352	△ 21.4
EBガン・LED蒸着装置	1,674	3.9	2,458	5.4	784	46.8
ウェーハ加工	2,438	5.7	2,360	5.2	△ 78	△ 3.2
部品洗浄	1,074	2.5	1,615	3.6	541	50.4
電 子 デ バ イ ス	6,305	14.7	5,879	13.0	△ 426	△ 6.8
サーモモジュール	5,853	13.6	5,451	12.1	△ 402	△ 6.9
磁性流体・その他	452	1.1	428	0.9	△ 24	△ 5.3
太陽電池	9,971	23.2	5,166	11.4	△ 4,805	△ 48.2
石英坩堝	811	1.9	554	1.2	△ 257	△ 31.7
太陽電池用シリコン	6,078	14.1	2,687	5.9	△ 3,391	△ 55.8
シリコン結晶製造装置	77	0.2	125	0.3	48	62.3
セル・その他	3,006	7.0	1,800	4.0	△ 1,206	△ 40.1
そ の 他	6,090	14.2	7,156	15.8	1,066	17.5
合計	42,983	100.0	45,230	100.0	2,247	5.2
売 上 総 利 益	12,293	28.6	13,877	30.7	1,584	12.9
販 売 管 理 費	7,795	18.1	8,808	19.5	1,013	13.0
営業利益	4,498	10.5	5,069	11.2	571	12.7
経 常 利 益	3,857	9.0	4,866	10.8	1,009	26.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,299	5.3	2,825	6.2	526	22.9

※数値については一部丸め処理を行ったものを記載